

新潟米 マンスリーレポート

(令和3年6月号)

《今月の特集①》

令和3年産米に係る取組計画書等の取扱いについて

国は、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域農業再生協議会から取組計画書等（加工用米、新規需要米の取組計画認定申請書、営農計画書及び関連書類等）の提出手続き等に遅延が生じている等の申し出があり、その理由がやむを得ないものと認められる時は、提出期限以降の申請内容の修正等と認められることとしました。

例えば、新型コロナウイルス感染症拡大のため、集落座談会が開催できず、取組計画に関連する手続きに遅れが生じているなどの場合は、**地域農業再生協議会から必ず6月30日までに新潟県拠点まで申し出てください。**

残りわずかの期間ですが、取組計画書等の提出期限まで、引き続き全国需要の見込まれる飼料用米への転換を図りましょう。

＜令和3年産の取組計画書等に係る取扱いについて＞

- 提出期限は、要領の規定どおり6月30日ですので、水田活用の直接支払交付金等を申請する場合は、6月30日までに取組計画書等を提出する必要があります。
- 提出期限以降の申請内容の修正等については、地域農業再生協議会が県拠点に対し6月30日までにその旨を申し出る必要があります。
- 修正期間は必要最小限の期間とされ、その期間は協議会ごとに判断されます。
- 新型コロナウイルス感染症の影響以外での理由では申し出は認められません。

【本件に関する申し出先】

北陸農政局新潟県拠点(需給担当) TEL 025-228-5281

《今月の特集②》

令和3年度「飼料用米多収日本一」に参加してみませんか

農林水産省及び(一社)日本飼料用米振興協会は、飼料用米の生産に取り組まれた農業者の生産技術の向上を図るため、「飼料用米多収日本一」を開催しています。

今年度から参加要件が緩和され、品種の制限がなくなりましたので、ぜひ御参加ください。

■参加できる方

令和3年産の飼料用米の生産で、次の要件を全て満たす方

- ・ おおむね1ha以上生産する方(区分管理に限る)
- ・ 生産コスト低減等に取り組む方

■開催スケジュール

募集期間 令和3年6月7日～令和3年7月30日まで

- ・ 4年1月末日 収量の報告締切
- ・ 4年(調整中) 審査委員会
- ・ 4年(調整中) 表彰式

■褒賞

成績優秀者には、以下の賞が授与されます。

- ・ 農林水産大臣賞
- ・ 政策統括官賞
- ・ 全国農業協同組合中央会会長賞
- ・ 全国農業協同組合連合会会長賞
- ・ 協同組合日本飼料工業会会長賞
- ・ 日本農業新聞賞

■応募先及びお問い合わせ先

北陸農政局生産部生産振興課

〒920-8566 金沢市広坂2-2-60 TEL 076-232-4302

https://www.maff.go.jp/hokuriku/seisan/feed_rice/tasyuu_nihoniti.html

HPから応募可能
になりました!

※ スマートフォンのから、右のQRコードを読み取ると「応募サイト」に接続します。



新潟米の販売状況

概況

販売比率が低く、在庫量が増加していることなどから、令和3年5月の2年産新潟米の相対取引価格は前年同期に比べ、新潟一般コシヒカリが60kgあたり754円、魚沼コシヒカリが850円下回っている。

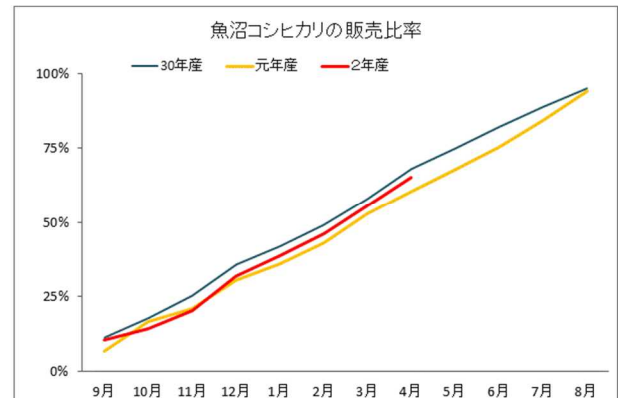
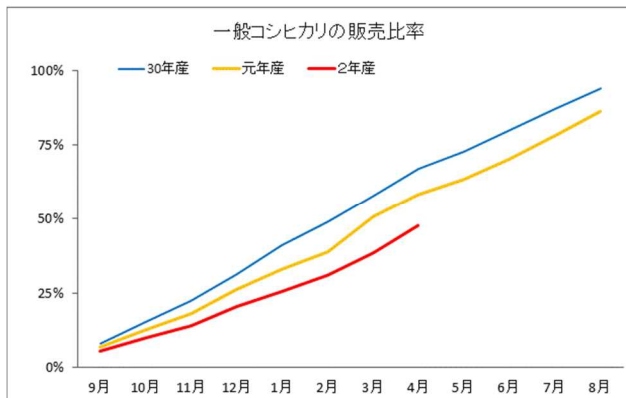
販売比率

(1) 一般コシヒカリ

4月末現在の2年産一般コシヒカリの販売比率は48%となっており、元年産比10ポイント減、30年産比19ポイント減となっている。

(2) 魚沼コシヒカリ

4月末現在の2年産魚沼コシヒカリの販売比率は65%となっており、元年産比5ポイント増となっているものの、新型コロナウイルス感染症の影響のなかった30年産比では3ポイント減となっている。



販売比率の推移

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	30年産	8%	15%	22%	31%	41%	49%	58%	67%	73%	80%	87%	94%
	元年産	7%	13%	18%	26%	33%	39%	51%	58%	63%	70%	78%	86%
	2年産	5%	10%	14%	21%	26%	31%	39%	48%				
魚沼コシヒカリ	30年産	11%	18%	25%	36%	42%	49%	58%	68%	75%	82%	89%	95%
	元年産	7%	16%	21%	30%	36%	43%	53%	60%	68%	76%	84%	94%
	2年産	10%	14%	20%	32%	39%	46%	56%	65%				
岩船コシヒカリ	30年産	5%	15%	23%	31%	36%	45%	54%	67%	74%	80%	89%	98%
	元年産	5%	11%	16%	24%	29%	34%	43%	52%	57%	67%	80%	88%
	2年産	5%	11%	17%	25%	33%	38%	46%	54%				
佐渡コシヒカリ	30年産	7%	23%	27%	36%	46%	52%	60%	67%	76%	81%	88%	94%
	元年産	7%	19%	22%	28%	35%	46%	58%	63%	70%	76%	85%	92%
	2年産	3%	14%	20%	28%	35%	44%	54%	61%				

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)各年産の9月から12月は、販売比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出。

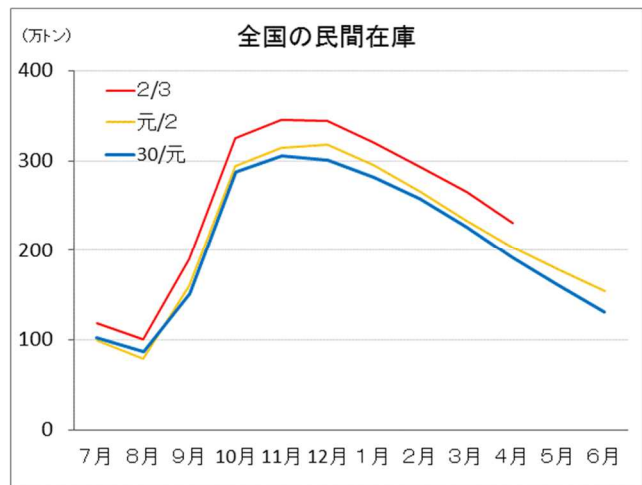
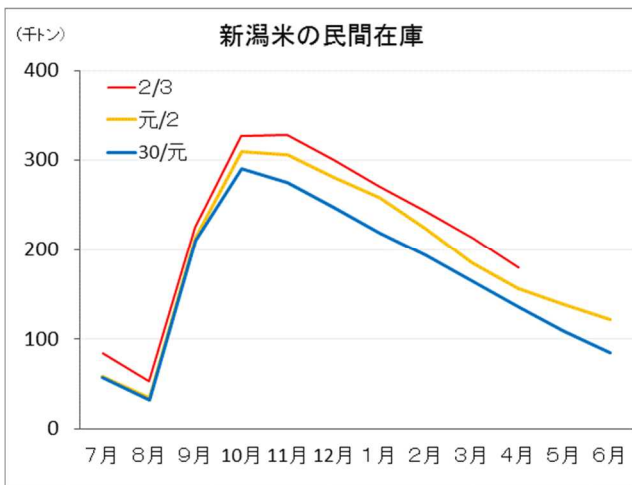
在庫状況

(1)新潟米

4月末現在の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年同月から23千トン増、前々年同月から44千トン増の180千トンとなり、前年を22か月連続で上回った。

(2)全国

4月末現在の全国の民間在庫(うるち米)は、前年同月から27万トン増、前々年同月から39万トン増の231万トンとなり、前年を20か月連続で上回った。



民間在庫の推移(うるち米)

(単位:新潟米は玄米千トン、全国は玄米万トン)

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
新潟米	30/元	58	32	210	290	275	248	219	194	165	136	108	85	
	30年産米	0	1	194	276	264	241	214	190	162	134	107	84	
	1年古米(29年産)	53	29	15	13	9	6	4	3	2	1	1	1	
	元/2	59	35	214	309	306	281	259	224	186	157	139	122	
	元年産米	0	1	194	293	294	273	253	219	183	155	137	120	
	1年古米(30年産)	58	34	19	16	12	8	6	4	3	2	1	1	
米	2/3	85	54	225	327	328	301	271	243	213	180			
	2年産米	0	0	189	298	304	282	256	231	203	172			
	1年古米(元年産)	84	53	36	28	24	19	15	12	10	8			
	全国	30/元	102	87	151	288	305	301	282	258	227	192	161	131
		30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
		1年古米(29年産)	97	67	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
元/2		99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154	
元年産米		0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146	
1年古米(30年産)		95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3	
国	2/3	119	101	190	325	345	344	321	293	265	231			
	2年産米	0	12	123	267	298	307	292	270	246	215			
	1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	30	23	17	13	11			

資料：農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

- 注：1 出荷段階及び販売段階における水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

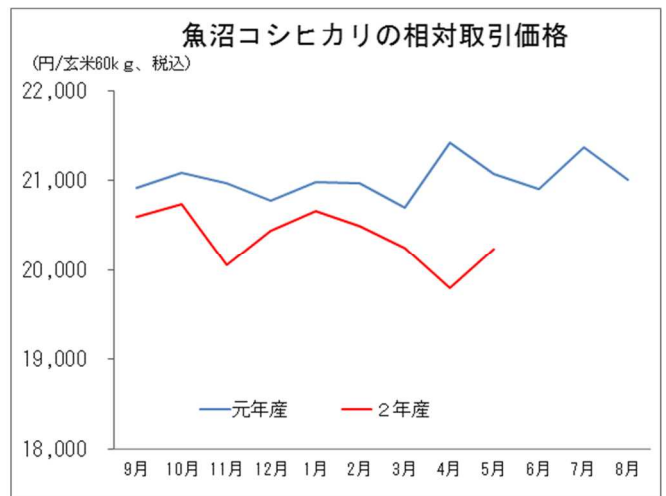
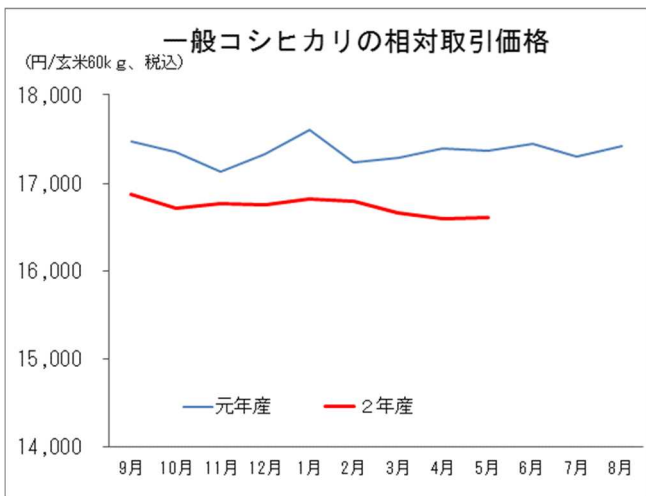
相対取引価格

(1)一般コシヒカリ

5月の一般コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前年同月に比べ 754 円下回り、16,612 円(玄米 60kg、税込)となった。

(2)魚沼コシヒカリ

5月の魚沼コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前年同月に比べ 850 円下回り、20,228 円(玄米 60kg、税込)となった。



相対取引価格の推移

(単位:円)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	30年産	17,081	17,106	16,975	17,021	17,090	17,109	17,027	16,944	16,929	16,718	17,130	17,020
	元年産	17,471	17,353	17,126	17,334	17,604	17,239	17,294	17,396	17,366	17,453	17,303	17,414
	2年産	16,871	16,713	16,776	16,761	16,828	16,794	16,666	16,605	16,612			
魚沼コシヒカリ	30年産	20,791	20,794	21,241	20,939	21,210	20,819	21,462	21,528	21,695	21,699	21,458	21,735
	元年産	20,919	21,085	20,971	20,782	20,980	20,973	20,694	21,416	21,078	20,908	21,370	21,008
	2年産	20,595	20,733	20,049	20,437	20,665	20,492	20,249	19,795	20,228			
岩船コシヒカリ	30年産	17,442	17,474	17,478	17,454	17,493	17,423	17,445	-	-	-	17,743	-
	元年産	17,811	17,917	17,962	17,948	18,101	17,968	18,079	-	-	17,913	-	-
	2年産	17,292	17,276	17,258	17,241	17,226	17,245	17,243	17,194	17,048			
佐渡コシヒカリ	30年産	17,487	17,830	17,476	17,493	17,420	17,349	17,458	-	17,510	-	18,337	-
	元年産	17,834	17,922	17,932	17,919	18,199	18,059	18,137	17,951	-	17,785	-	-
	2年産	17,264	17,273	17,533	17,278	17,229	17,330	17,299	17,132	17,117			

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

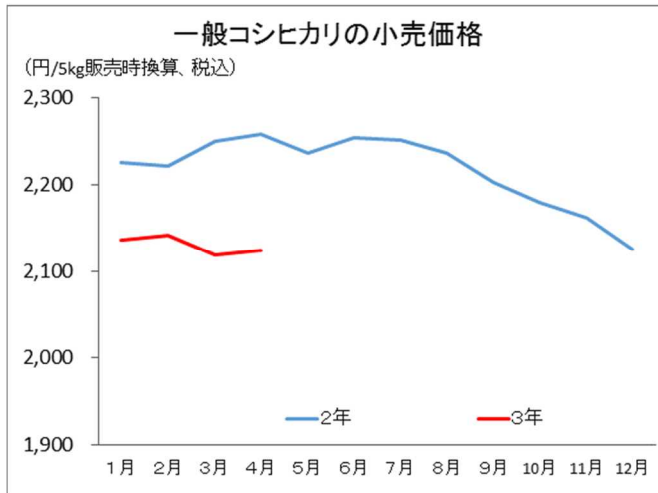
(注)「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの、または、当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

小売価格

(POSデータ)

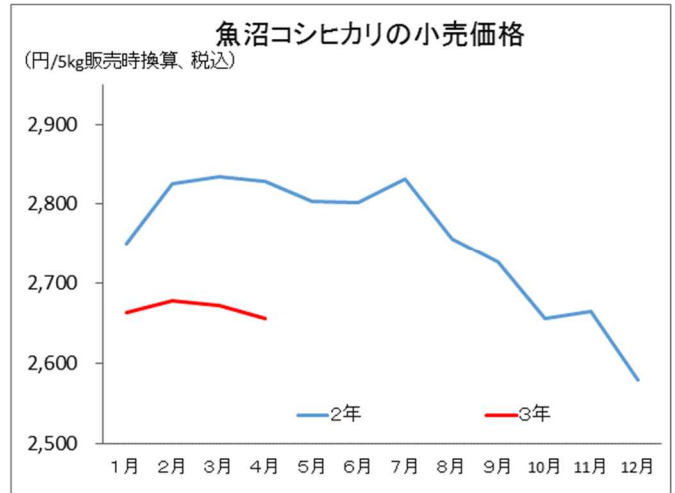
(1)一般コシヒカリ

4月の一般コシヒカリの小売価格は、前年同期に比べ135円下回り、2,124円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



(2)魚沼コシヒカリ

4月の魚沼コシヒカリの小売価格は、前年同期に比べ172円下回り、2,656円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



小売価格(POSデータ)の推移

(単位:円)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一般コシヒカリ	元年	2,168	2,170	2,174	2,186	2,168	2,213	2,219	2,239	2,258	2,202	2,201	2,220
	2年	2,226	2,222	2,250	2,259	2,236	2,254	2,251	2,237	2,203	2,180	2,162	2,126
	3年	2,136	2,142	2,119	2,124								
魚沼コシヒカリ	元年	2,750	2,770	2,772	2,771	2,763	2,778	2,791	2,769	2,802	2,791	2,772	2,698
	2年	2,750	2,825	2,835	2,828	2,803	2,802	2,831	2,756	2,727	2,656	2,665	2,580
	3年	2,663	2,679	2,672	2,656								
岩船コシヒカリ	元年	2,244	2,298	2,235	2,276	2,254	2,233	2,199	2,231	2,265	2,220	2,246	2,252
	2年	2,261	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3年	—	—	—	—								
佐渡コシヒカリ	元年	2,262	2,289	2,309	2,305	2,308	2,306	2,295	2,280	2,298	2,232	2,218	2,300
	2年	2,278	2,312	2,259	2,357	2,365	2,344	2,384	2,346	2,360	2,262	2,249	2,278
	3年	2,274	2,267	2,285	2,280								

資料:農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)「—」は、当該月の取扱量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

編集後記～パックご飯～

こんにちは！6月に入って気温が高い日も増えてきました。熱中症等にならないよう、体調管理には特に気をつけていきたいですね。

さて、私は最近、パックご飯を買う機会があったのですが、レンジで簡単に調理できるうえ、毎回できたてを味わえる点に魅力を感じました。さらに保存食としても災害時の備えにもなるので、一人暮らしをしている私にとってとてもありがたい存在だと感じました。また、色々な品種のお米を手頃な価格で食べることができるのも魅力の1つで、次回は新之助のパックご飯を食べたいと思っています！



※「資料編」は、前月からデータの更新がないため割愛します。

発行元：新潟県農林水産部農産園芸課

TEL：025-280-5295

URL：<https://www.niigatamai.info>